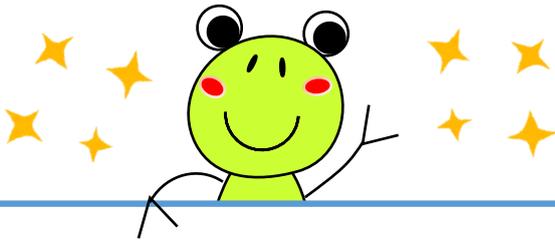




YAおすすめ ブックリスト

2019年
夏のイベントは**3日間!**



テーマは
「**図書館×勉強×仕事**」
だよ!

第31号 2019.6発行
くにたち中央図書館
042-576-0161

8/7
(水) 13時~15時30分
人を引きつける文章の書き方



講師：佐藤華さん(小学校教員)

文章力は思考力! 文章力は伝える力!

書店や図書館で本を紹介するために作成される「ポップ」、新しい本についている「帯」。

つい目を向けて読んでしまうそれらには、短い文章の中に様々なテクニックが詰まっています。人を引きつける文章、勉強や将来に役立つ文章を学ぼう!

プラス体験(30分程度)

カウンタースタッフを体験

各講座の講師にインタビューを行いません。
皆さんも気になることは質問してみましょう!

※問合せ・申し込み

イベントは3日間参加しても、選んでもOK!
7月23日(火)までくにたち中央図書館へ来館、または電話で申込み。

5月から新規YAすたっぷが5人加わりました。

新YAすたっぷ スタート!

早速、恒例の夏のイベントを企画したよ。

Library work Fes 3days

8/6
(火)

13時~15時30分

情報収集講座

講師：図書館職員

あるテーマについて調べて、レポートにまとめる or 論文を書くことになった時...
あなたはどのように情報を集めますか?
情報収集には、図書館の活用が欠かせません。

調べもののプロである図書館職員が、情報収集のコツを教えます。

プラス体験(30分程度)

書庫を見学

8/8
(木)

13時~15時30分

絵本の読み聞かせ



講師：絵本ボランティアさん

絵本を選ぶとき、読み聞かせるときの秘訣を学びます。実際の読み聞かせを想定してグループごとに発表します。

おはなしのへやでろうそくを灯し、絵本の世界を体験しましょう。

プラス体験(30分程度)

カウンタースタッフを体験



おすすめ本紹介

本を選ぶきっかけと
一緒にご紹介！

広島原爆資料館のリニューアルのニュースを
聞いて選んだ2冊です。



『ある晴れた夏の朝』

小手鞠るい/著 偕成社 YAこで

2018.8

アメリカで暮らす15歳のメイが原爆の是非を問う公開討論会に出場することになった。ラウンド1から異なる主張のぶつかり合いと駆け引きにぐっと引き込まれ、まるで自分が会場にいるかのよう。最終ラウンドまで一気に読めます。

2019年 第65回
青少年読書感想文全国コンクール
中学の部 課題図書

『光のうつつえ 広島ヒロシマ広島』

朽木 祥/著 講談社 YAくつ

2013.10

真夏の夜、元安川に、人々は色とりどりの灯籠を流す。光を揺らしながら、遠い海へと流れていく——。68年前の8月6日。広島上空で原子爆弾が炸裂した。そこに暮らしていた人々は、人類が経験したことのない光、熱線、爆風、そして放射能にさらされた。ひとりひとりの人生。ひとりひとりの物語。そのすべてが、一瞬にして消えてしまった。朽木祥が、渾身の力で、祈りをこめて描く代表作！第63回小学館児童出版文化賞受賞作。

はやぶさ2のリュウグウ着陸挑戦とブラックホールの撮影成功。宇宙を知るきっかけに選んでみました。

としぞうの

ジャケ読み！

ジャケ読みとは…

タイトルや表紙をみて読んでみた本

『宇宙を撮りたい、
風船で。』

岩谷圭介/著
キノブックス
YA538/9
2015.9

『発見!?宇宙生物』

北村雄一/作
汐文社
YA460
2015.11

『体感する宇宙』

竹内薫/著
KADOKAWA
YA440/4
2014.4

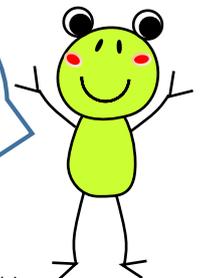
『小やぎのかんむり』

市川朔子/著 講談社 YAいち 2016.4

ジャケ読みポイント！

真っ白な小やぎが小さいながらもしっかり足を踏ん張っている姿が印象的で読んでみたよ！

小やぎの表紙を探してね！



中高一貫校に通う中学3年生の夏芽。

両親と距離をおくため自ら参加を決めた

☆お寺でサマーキャンプ☆

5歳の男の子とやぎを連れた少年と一緒にひと夏を過ごすことに…。

お寺の住職をはじめ大人のあたたかさを感じる本です。